

サステナビリティ

編集方針

当ウェブサイトは、幅広いステークホルダーの皆様に、帝人グループのサステナビリティ情報について、ご理解いただけるよう編集しています。

報告対象期間

特記のない限り、2021年4月～2022年3月を対象としています。ただし、一部2022年4月以降の活動を含みます。

報告対象組織

帝人グループ全て（帝人（株）と国内グループ会社52社、海外グループ会社117社）を対象としています。ESH報告データの報告対象範囲は、以下のリンク先をご確認ください。

ESHデータの報告対象範囲 [>](#)

重要性と網羅性について

網羅的かつ詳細な情報について、当ウェブサイトで報告しています。また、帝人グループおよび社会において重要度が高い項目については「帝人グループ統合報告書 2022」に掲載しています。

参考としたガイドライン

- 「環境報告ガイドライン2018年版」（環境省）
- 「サステナビリティ レポーティング スタンドアード」（GRI）
- 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）最終報告書
- IFRS財団（旧 米国サステナビリティ会計基準審議会（SASB））の業界別のスタンダード（化学）

信頼性の確保

当ウェブサイトの環境・社会パフォーマンス指標については、KPMGあずさサステナビリティ株式会社による独立保証を受けています。なお、保証対象指標には★マークを表示しています。